



平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年10月11日

上場会社名 コーナン商事株式会社 上場取引所 東証・大証
 コード番号 7516 URL <http://www.hc-kohnan.com/>
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）疋田 耕造
 問合せ先責任者（役職名）代表取締役副社長 総合企画担当（氏名）品川 良一（TEL）（072）274-1621
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月12日 配当支払開始予定日 平成24年11月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有・無
 四半期決算説明会開催の有無：有・無（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成25年2月期第2四半期の業績（平成24年3月1日～平成24年8月31日）

(1) 経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	141,211	△3.6	9,988	△16.3	9,083	△15.1	4,699	△22.7
24年2月期第2四半期	146,506	3.6	11,931	31.3	10,701	48.3	6,082	70.8

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年2月期第2四半期	135	82	135	46
24年2月期第2四半期	193	77	175	55

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
25年2月期第2四半期	248,353		80,644		32.5	
24年2月期	242,283		76,370		31.5	

（参考）自己資本 25年2月期第2四半期 80,644百万円 24年2月期 76,370百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24年2月期	-	-	14	00	-	-	14	00	28	00
25年2月期	-	-	16	00						
25年2月期（予想）					-	-	16	00	32	00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有・無

3. 平成25年2月期の業績予想（平成24年3月1日～平成25年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	278,250	△1.3	17,920	△4.1	16,100	0.5	8,620	△7.3	249	12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有・無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
④ 修正再表示 : 有・無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年2月期2Q	34,682,113株	24年2月期	34,682,113株
② 期末自己株式数	25年2月期2Q	80,284株	24年2月期	80,174株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年2月期2Q	34,601,851株	24年2月期2Q	31,388,676株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、その四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続の実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、平成24年10月11日（木）及び10月16日（火）に機関投資家向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	9
商品部門別売上高明細表	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるホームセンター業界では、前年の震災後の需要急増や地デジ関連需要の反動等から売上が伸び悩んでおり、節電・暑さ対策関連の需要も本格的な暑さ到来の遅れ等から今一つ盛上りを欠く展開となりました。また、海外経済の減速傾向等から国内景気の先行きに不透明感が広がっており、個人消費の先行きも一層厳しさを増すことが懸念される状況となっております。

この様な状況のもと、当第2四半期累計期間にホームセンター2店舗（徳島県、高知県）、プロを3店舗（滋賀県、大阪府、和歌山県）出店し、8月末現在の店舗数は273店舗（うち、プロ33店舗、ホームストック58店舗）となりました。（前期までは、レギュラー店とプロ店の併設店舗を1店舗としてまとめて記載しておりましたが、当四半期累計期間より分けて記載することとしたため、前期末時点での店舗数が19店舗増加しております。なお、売上高等の計数に影響はありません。）

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は141,211百万円（前年同四半期比3.6%減）となりました。商品部門別では、工具、塗料・作業用品、資材・エクステリア関連等は堅調でしたが、前年同四半期の反動で、電材・照明が大きく落ち込んだほか、薬品、サイクル・レジャー等が低調な売上となりました。

売上総利益率は36.4%と前年同四半期比1.1ポイント向上しましたが、売上高が減少したことにより、売上総利益は51,349百万円（前年同四半期比0.7%減）となりました。営業収入は6,511百万円（前年同四半期比3.2%増）、販売費及び一般管理費は47,872百万円（前年同四半期比3.9%増）となり、営業利益は9,988百万円（前年同四半期比16.3%減）となりました。

経常利益は、営業利益が減少したことにより9,083百万円（前年同四半期比15.1%減）となり、四半期純利益は、減損損失525百万円を計上したこともあって4,699百万円（前年同四半期比22.7%減）と減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(財政状態の変動状況)

当第2四半期会計期間末の総資産は前期末より6,069百万円増加し、248,353百万円となりました。商品及び製品が2,906百万円増加した他、現金及び預金が762百万円、差入保証金が680百万円増加したことなどによります。

当第2四半期会計期間末の純資産は80,644百万円で、自己資本比率は前期末より1.0ポイント向上し、32.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ762百万円増加し、3,458百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益が8,610百万円となった他、仕入債務の増加額が1,954百万円となりましたが、たな卸資産の増加額が2,939百万円となったことなどにより、5,811百万円の収入（前年同四半期比19.3%増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出5,311百万円及び差入保証金の差入による支出1,355百万円などにより、6,455百万円の支出（前年同四半期比24.9%減）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純増加額が1,656百万円となったことなどにより、1,406百万円の収入（前年同四半期比67.2%減）となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の通期の業績予想は、当第2四半期累計期間の業績等を踏まえて、平成24年4月13日付で公表しました業績予想を修正しております。

通期の業績見込みとしては、売上高278,250百万円(前期比1.3%減)、営業利益17,920百万円(前期比4.1%減)、経常利益16,100百万円(前期比0.5%増)、当期純利益8,620百万円(前期比7.3%減)と見込んでおります。

上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,714	3,476
売掛金	3,041	3,518
商品及び製品	62,147	65,054
原材料及び貯蔵品	461	494
繰延税金資産	1,778	1,418
その他	5,169	6,896
貸倒引当金	△114	△132
流動資産合計	75,198	80,726
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	68,775	68,375
土地	29,055	29,344
建設仮勘定	576	1,596
その他（純額）	14,030	13,654
有形固定資産合計	112,437	112,971
無形固定資産		
投資その他の資産	5,117	4,991
投資その他の資産		
投資有価証券	1,680	1,666
差入保証金	44,372	45,053
その他	3,514	3,038
貸倒引当金	△38	△94
投資その他の資産合計	49,529	49,663
固定資産合計	167,084	167,627
資産合計	242,283	248,353
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,181	22,136
短期借入金	8,000	500
1年内返済予定の長期借入金	32,993	33,130
1年内償還予定の社債	625	625
未払法人税等	4,540	3,930
賞与引当金	1,222	1,234
役員賞与引当金	162	81
店舗閉鎖損失引当金	442	431
為替予約	316	122
その他	9,510	8,994
流動負債合計	77,994	71,186

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期会計期間 (平成24年8月31日)
固定負債		
社債	1,406	1,093
長期借入金	59,156	68,175
資産除去債務	1,724	1,759
繰延税金負債	782	631
受入保証金	14,348	14,203
その他	10,500	10,660
固定負債合計	87,918	96,522
負債合計	165,913	167,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,917	17,917
利益剰余金	41,067	45,283
自己株式	△114	△114
株主資本合計	76,529	80,745
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28	△24
繰延ヘッジ損益	△187	△75
評価・換算差額等合計	△159	△100
純資産合計	76,370	80,644
負債純資産合計	242,283	248,353

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)
売上高	146,506	141,211
売上原価	94,804	89,861
売上総利益	51,702	51,349
営業収入	6,311	6,511
販売費及び一般管理費	46,082	47,872
営業利益	11,931	9,988
営業外収益		
受取利息	74	69
受取配当金	38	31
為替差益	—	59
匿名組合投資利益	60	68
その他	102	111
営業外収益合計	276	341
営業外費用		
支払利息	1,187	1,065
為替差損	201	—
その他	117	180
営業外費用合計	1,506	1,245
経常利益	10,701	9,083
特別利益		
固定資産受贈益	416	—
受入保証金解約益	—	61
店舗閉鎖損失引当金戻入額	40	—
特別利益合計	457	61
特別損失		
固定資産除却損	21	9
減損損失	—	525
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	547	—
特別損失合計	568	535
税引前四半期純利益	10,589	8,610
法人税、住民税及び事業税	4,582	3,753
法人税等調整額	△75	156
法人税等合計	4,507	3,910
四半期純利益	6,082	4,699

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	10,589	8,610
減価償却費	3,007	3,457
のれん償却額	82	82
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△65	△10
固定資産受贈益	△416	—
固定資産除却損	21	9
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	547	—
減損損失	—	525
受取利息及び受取配当金	△113	△101
支払利息	1,187	1,065
売上債権の増減額 (△は増加)	△472	△477
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△7,026	△2,939
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,008	1,954
その他	△869	△1,006
小計	10,480	11,170
利息及び配当金の受取額	43	36
利息の支払額	△1,164	△1,042
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△4,486	△4,352
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,872	5,811
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,813	△5,311
差入保証金の差入による支出	△1,798	△1,355
差入保証金の回収による収入	829	739
預り保証金の受入による収入	83	188
預り保証金の返還による支出	△303	△313
その他	△590	△403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,593	△6,455
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,000	33,000
短期借入金の返済による支出	△2,000	△40,500
長期借入れによる収入	20,500	24,500
長期借入金の返済による支出	△14,555	△15,343
リース債務の返済による支出	△106	△110
セール・アンド・割賦バックによる収入	523	1,522
割賦債務の返済による支出	△572	△864
社債の償還による支出	△156	△312
配当金の支払額	△339	△484
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,292	1,406

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	571	762
現金及び現金同等物の期首残高	6,176	2,695
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,748	3,458

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

商品部門別売上高明細表

商品部門別	金額(百万円)	前年同期比(%)
ホームインプローブメント (DIY用品)	53,294	104.3
ハウスキーピング(家庭用品)	58,944	90.7
カー・レジャー (カー・レジャー用品)	26,644	96.1
その他	2,328	87.0
合計	141,211	96.4

(注) 1. 商品部門別の各構成内容は、次のとおりであります。

- (1) ホームインプローブメント (木材、建材、工具、建築金物、塗料・作業用品、園芸用品、園芸植物、資材、エクステリア、水道、住設機器、リフォーム)
- (2) ハウスキーピング (ダイニング用品、インテリア、電材・照明、日用品、収納用品、薬品、履物・衣料、家庭雑貨品、家電、介護用品、フード、酒類)
- (3) カー・レジャー (カー用品、ペット用品、文具・事務用品、サイクル・レジャー用品)
- (4) その他 (バラエティグッズ、書籍、自動販売機、灯油)

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。